

(仮称) 大垣市子育て支援計画 パブリックコメントの結果一覧

○募集期間：平成21年12月21日～平成22年1月20日

○実施結果

(1) 意見提出者数：4名

(2) 意見提出件数：10件

No.	意見の概要	市の考え方
1	留守家庭児童教室の利用時間について、「特別な事情のある時だけ」19時までとして欲しい。連絡をきちんとすることなどを前提条件とする。	留守家庭児童教室に関しては、これまでも対象学年の引き上げをはじめ、内容の充実に努めてまいりました。今後も、留守家庭児童教室の内容の充実にに向けた検討を行っていきます。 【計画「No. 74 留守家庭児童教室の内容の充実」に盛り込み済】
2	留守家庭児童教室について、小学生の育ちの場として質的向上と場所の確保が急務である。	同 上
3	留守家庭児童教室の教室環境や内容の充実が図られているのは大変ありがたい。子どもたちの生活の場として楽しく過ごせるよう充実を望む。	同 上
4	子どもを放っておくことは児童虐待につながる。できれば血族でみるべきだが、事情によりできないこともある。送迎などをはじめとした生活支援を充実して欲しい。	児童虐待は非常に重要な問題であり、その防止のためには、生活支援サービスが不可欠です。送迎や家事支援など緊急時等における子育て支援サポートの充実を図ります。 【計画「No. 94 生活支援サービスの充実」に盛り込み済】
5	これからすすめられる駅周辺の開発ビルの一角に「児童館」や「学童クラブ」のスペースを確保できないか。	児童館的機能を有する子育て支援施設の整備については、多くの市民が利用しやすい立地や施設機能が求められています。利便性に配慮した支援施設の検討を進めます。 【計画「No. 28 屋内遊び場の整備」に盛り込み済】

No.	意見の概要	市の考え方
6	<p>福岡の看護学生が、駅通りの空き店舗を利用して、若者たちの性に関する相談を受ける「街角の保健室」を運営していた。大垣市でもできないか。</p>	<p>性に関する正しい知識の普及をはじめとする健康保健対策の充実については、教育、福祉分野で取組を進めております。今後も、ご意見を参考にしながら、地域行事での「保健室」運営なども検討し、健康保健対策の充実を図ります。</p> <p>【計画「No. 127 性や性感染症に関する正しい知識の普及」に盛り込み済】</p>
7	<p>子育て中のお母さんは、引っ越し等があると、なおさら孤立してしまいがちです。親子で参加できる企画や、安心して遊べる公園がもっとあるといい。</p>	<p>子育ての不安を解消するため、相談、情報提供、仲間づくりなどに関する支援を、身近な地域の子育て支援拠点を中心に行っております。また、身近な遊び場の整備も併せて進めております。今後も、子育て支援拠点や遊び場等のさらなる充実を図ります。</p> <p>【計画「No. 28 屋内遊び場の整備」「No. 29 公園緑地等の整備」「No. 30 児童遊園地の充実」「No. 50 子育て支援拠点事業の充実」に盛り込み済】</p>
8	<p>乳幼児期の子育て支援などは、充実項目も多く楽しみだと思ふ。子育て日本一の大垣として、こうした構想が具体的にされていくのはうれしい。</p>	<p>本計画は、「子どもが健やかに育ち、安心して子育てができるまち」を基本理念にしています。その実現のため、施策を推進していきます。</p>
9	<p>屋内遊び場の整備の点で、場所以外に子育て支援の視点や専門性を備えた人的配置が必要である。</p>	<p>子育てサロンをはじめとする屋内遊び場の整備に関しては、専門性のある指導者の配置に努めながら、相談機能の充実を図ります。</p> <p>【計画「No. 28 屋内遊び場の整備」「No. 51 子育てサロンの充実」に盛り込み済】</p>

No.	意見の概要	市の考え方
10	<p>子どもの芸術活動について、舞台芸術活動など、この10年でみると削減されているように思う。表現活動・機会の拡充や文化体験について充実して欲しい。</p>	<p>子どもの時から芸術文化に触れる機会を増やし、感性や情操を培い、豊かな人間性と多様な個性を育むことが必要であることから、コンサートやミュージカル、演劇などの鑑賞や創作活動に参加・体験できる機会の充実を図ります。</p> <p><b>【計画「No. 45 芸術鑑賞機会の充実」に盛り込み済】</b></p>